

LAKPAKPO

青年海外協力隊
ベナン共和国通信
2023年11月号④



どんな暮らしをしているの？

ひとり暮らしを開始して早2ヶ月が経ちました。日本の生活と比べて「不便」と思うことはもちろんあります。しかし、ベナンに多いゴキブリとネズミを家では全く見かけません。すごく恵まれた環境にいます。そして何より、貴重なアフリカ生活を「不便な生活も含めていかに楽しむか」が大切だと思っています！これからも楽しみです！

【電気】

雨が降ると電気が使えなくなりますが、数分～数時間で復活します！

【水道】

水道から水が出なくなることが多いベナンですが、私の家は毎日水道から水が出ます。シャワーはお湯は出ませんが、水圧がよいので問題ありません。しかし、家に水道がない人もいます。その人たちは街にある井戸を使用しています。

【お店】

屋根がない市場にいろいろなものが売っています。そのため、腐っている野菜や果物が多いです。お米と卵は買って食べていますが、お肉やお魚は腐っていると怖いのでまだ買っていません。屋根と冷蔵庫があるお店ではヨーグルトを買うことができます！



街の大通り



市場

さて、前回の通信で書いた「ゴミ問題」ですが、一ヶ月溜めたプラゴミは全て大きな街のゴミ箱に捨てました。その街は遠いので月に一度しか行くことはできませんが、これからもこのように処理するつもりです。次回からはベナンの小学校についてお伝えします。お楽しみに！

Bonjour! すっかり秋ですね。「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」。日本の素敵な秋を思う存分楽しんでください! 季節の変わり目、体調を崩さないように生活してくださいね。ベナンは1年中暑い国ですが、一番涼しい8月と比べると日差しも強く暑くなってきました。私も今まで以上に体調管理には気をつけて生活していきます! そして今月は開校150周年記念式典がありますね。皆さんの活躍が楽しみです!

ベナンの病院って？

ベナンの病院は ①国立病院 ②私立病院 の2種類があります。

- ① 受診料 (病院のお金) は無料・待ち時間がとても長い・衛生環境は悪い
- ② 受診料 (病院のお金) は有料・待ち時間が短い・衛生環境は良い

ベナン人の1ヶ月のお給料の平均額は約1万円。②の病院に行くと一度に1~2万円かかるので、②のきれいな病院にはお金持ちの人しか行くことができません。しかし、高いお金を払って②の病院へ行っても、日本のような手厚い治療はしてもらえません。よって日本では助かる病気や怪我也この国では死ぬ可能性がとても高くなると言われています。ベナンには日本にはない病気がたくさんあるので、ベナンの人々は日本人以上に「死」が身近です。写真は私の住む街の国立病院とその研究室です。

